発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H28.6.2		被保険者宅に区役所職員を名乗る者から電話で医療費の還付金が3万7千円ある旨告げられ、続いて銀行員を名乗る者からコンビニのATMで手続きが取れる旨の電話があった。 被保険者は携帯電話で指示を受けながら、近くのコンビニのATMを操作した後、掛かってきた電話番号に掛けなおし、手続きができたか確認したところ、処理中との回答があった。 さらに、被保険者は操作手順に自信がなかったため、区役所に手続き内容を問い合わせた。	被害にあっ た可能性が 大きい
H28.6.29	千葉市	平成28年6月29日(水)9時頃、千葉市の被保険者宅に市の「ハシモト」を名乗る男から電話で医療費の還付金が3万8千円程度ある旨の電話があった。 男から窓口で手続きすると2~3時間程度かかるため、コンビニで手続きするよう指示された。 被保険者は携帯電話で指示を受けながら、近くのコンビニで男の指示どおり口座番号、暗証番号を入力したところ、男は翌日の8~9時頃に再度電話すると話していた。 翌日、昨日の手続きの控えを見たところ、ゆうちょ銀行の個人口座宛てに約200万円を振込しているようであったので、被保険者は不審に思い広域連合に電話で問い合わせた。	被害にあっ た可能性が 大きい
H28.7.1	省 取巾	平成28年7月1日午後、香取市の被保険者宅に香取市職員を名乗る男(所属課名、氏名を名乗ったが記憶なし)から返信期限(平成28年6月30日)が過ぎている保険料還付がある旨の電話があり家族(子)が対応した。その時に整理番号を告げられ、教えた番号(社会保険事務所と言われていた)に電話するように言われた。教えられた番号に電話をしたところ「ハマグチ」と名乗る男が対応、男は銀行で手続きすると時間がかかるので銀行か郵便局の口座があるかと聞いてきた。被保険者本人は●●●●しかないと言うと●●●●には入金できないと言われた。次に家族の口座を聞かれ、金融機関では入金まで時間がかかるのでスーパーかコンビニで手続きをするよう指示され、近くのスーパーに行き残高確認し男に告げた。残高が少なかったのか別の口座の残高も聞かれ答えたが、後で連絡すると言い電話が切れた。この電話で夫婦二人の金融機関2行の口座番号を教えてしまった。折り返しの電話がなく、被保険者家族が教えられた番号に何度か電話をするも担当者は電話中と言われ、不安になり市役所に問い合わせた。	なし
H28.7.13	袖ヶ浦市	平成28年7月13日(水)午後、市民(被保険者かどうかまでは聞き取りせず。)宅に、袖ケ浦市役所の職員を名乗る者より電話があり、「医療費が払い過ぎになっている。還付の手続きがまだされていないので、今日中に手続きをしてほしい」と言われ、不審に思った市民が保険年金課に問い合わせた。	なし

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H28.7.19	御宿町	平成28年7月19日(月)午後、被保険者宅に、役場職員を名乗る者から「制度が変わったため返戻金が3万〇〇〇円ある。4月に通知をしたが手続きしていないので、銀行で手続きすることができる。後ほど銀行から電話がくるので手続きしてほしい。」と電話があった。その際に、携帯電話の番号を聞かれたが教えなかった。その後、銀行からの電話はなかったが、不審に思った被保険者の家族が保健福祉課に問い合わせた。	なし
H28.7.20	御宿町	平成28年7月20日(水)午前、被保険者宅に保険年金課の佐藤と名乗る男性から電話があり、「高額療養費32,00 0円の申請についてもれているため手続きが必要です。」と言われた。 被保険者は、昨年、高額療養費の申請を行ったことがあるため、調べて折り返し役場に連絡すると伝え電話を切った。その後、役場からも連絡がなく、不審に思い保健福祉課に問い合わせた。	なし
H28.8.2	大網白里市	平成28年8月2日(火)午後、被保険者宅に非通知で市役所健康〇〇課の職員と名乗る男性から電話があり、「△△様の自宅で間違いないか。医療費3万5千円の還付のお知らせを平成28年3月に通知しているが、申請期限が平成28年6月までであった。青い用紙に記入して市役所に申請に来ていただくはずだったが、未だ申請がないので手続き先の銀行名を教えてほしい。」と言われ、被保険者は銀行名のみ回答するが、不安に思ったため市役所に確認の電話をした。	なし
H28.8.2	大網白里市	平成28年8月2日(火)午前、被保険者宅に市役所の職員を名乗る藤井という男性から電話があり、「平成28年4月に保険料還付金28,564円が発生した旨の通知を送付したが、未だ申請書の提出がなく申請期限が切れてしまった。 千葉銀行で手続きが必要なので、通帳・印鑑・キャッシュカードを用意してほしい。手続きについては千葉銀行の担当者から連絡がある。」と言われ、被保険者は不審に思ったため、「これから出かける」「携帯電話は持っていない」等と話して電話を切った(口座情報等は何も話していないとのこと)。 その後、市役所職員や千葉銀行職員を名乗る者からの電話はないため、念のため、市役所に確認の電話をした。	なし
H28.8.3	大網白里市	平成28年8月3日(水)、被保険者宅に市役所健康課の職員を名乗るタチカワという者から電話があり、「2~5月の医療費について、2万円程の還付が発生している。6月末が手続きの締切りだったため、通常の手続きではなく、口座に直接振り込む事になる。銀行名と支店名(口座番号は聞かれなかった)を教えて欲しい。」と言われ、被保険者は不審に思ったため、「市役所に行き、直接手続きする。」と話して電話を切った(口座情報等は何も話していないとのこと)。 その後、市役所職員を名乗る者からの電話はないため、念のため、市役所に確認の電話をした。	なし

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H28.8.24	芝山町	平成28年8月24日(水)午後2時ごろ、被保険者宅に男性(名前は聞き取れず)から電話があり、「役場の通知漏れによる平成22年度~25年度分の医療費3万円の還付手続きがされていないようである。申請期限が平成28年6月末までであったため、役場での手続きはもうできないので、銀行のATMで手続きをお願いします。」と言われた。「キャッシュカードはありますか?」と聞かれたため、「今はない。」と回答したところ、「では作っていただけますか?」と聞かれたので、「わかりました。」と回答する。また、「ちなみに通帳の残高はどのくらいありますか?」とも聞かれ、「それでは、29日(月)にまたお電話します。」と言って電話が切れた。翌日、不審に思った被保険者は、念のため町民税務課に問い合わせた。	なし
H28.9.28	旭市	平成28年9月28日(水)、被保険者宅に保険年金課のヤマウチと名乗る男性から電話があり、「保険料の払い戻しがある。5月に書類を郵送した。書類の提出期限は8月までだったが、今すぐ手続をすれば払い戻しが完了する。」と言われた。 手続きとして、銚子信用金庫干潟支店でATMの操作をするよう指示されたが、不審に思い保険年金課に問い合わせた。	なし
H28.11.1	旭市	平成28年11月1日(火)、被保険者宅に「市役所の者」と名乗る男性から電話があり、「青い封筒で送った後期高齢者のお金で返す分が33,208円発生しているので、手続きをするように。」と言われた。 「オレオレ詐欺も多発しているし、家族に相談しないとわからない」と伝えたらそのまま電話を切られたので、不審に思い保険年金課に問い合わせた。	なし
H28.11.16	横芝光町	平成28年11月16日(水)、被保険者宅に役場の職員を名乗る女性から電話があり、「払い過ぎている医療費が5年間分あるので、還付金の2万〇千円を還付したい。」と言われた。 娘が不在なのでわからないと答えると、「20分後に銀行から電話がある」と言われ、その後、銀行員を名乗る男性から電話があり、通帳・キャッシュカード・印鑑を持って手続きするようにと言われたが、不審に思い住民課に問い合わせた。	なし
H28.11.25	東金市	平成28年11月25日(金)、市民から不審電話に関する相談が警察に多数寄せられており、市役所が市民に注意喚起するよう警察に依頼された。 電話は、「健康保険課の者です。医療費の還付金があります。お持ちの口座はどこですか。銀行の担当者から電話があります。」との電話があり、つづいて、「銀行の担当者です。これから手続きを行いますので、通帳とキャッシュカードを持ってお近くのコンビニエンスストアまで行って、着いたたら電話ください。」という内容で、電話を受けた市民が不審に思い、警察に相談したとのこと。	なし

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H28.12.5	野田市	平成28年12月4日(日)、被保険者宅に「野田郵便局 オオハシ」と名乗る男性から電話があり、「ご主人名義の口座が10年間出し入れの動きがないために消滅してしまうので書類を送るので手続きしてほしい。」と言われた。12月5日(月)、昨日の者から「昨日の件とは別に、奥さんの口座に不明な入金が数件ある。」と電話が来るが、心当たりはないから、警察に話してほしいと言い電話を切る。郵便局との電話の後、野田警察署を名乗る者から電話があり、「あなたの口座が振り込め詐欺の振込先口座に使用されているようなので、千葉市銀行協会から電話があるので手続きを行うように。」と言われる。間もなく千葉市銀行協会を名乗る者から電話があり、「警察からの依頼で電話を掛けた。市内に住んでいる△△小学校の元校長先生のお宅も同様の被害に遭っており、いま私どもの職員が元校長先生のお宅にお伺いしているので、要件が終わり次第、〇〇さんのお宅に伺うから手続きを行ってほしい。」と言われる。「千葉市銀行協会 高野」と名乗る者の訪問を受け、「今のキャッシュカードでは、セキュリティがしっかりしておらず不正に利用されてしまう可能性があるので、セキュリティ強化したカードに変更するため、カードを預からせてほしい。」とカード3枚を回収し、預かり証(現在警察で指紋照合中の為手元にない)が渡され、「また、明日こちらから連絡する。」と言われた。(スーツの若い真面目そうな、千葉市銀行協会の名札着用の人物が訪問。) 12月6日(火)、連絡が来ないため、心配になり野田警察署に電話をしたところ詐欺と判明。三つの口座から合計103万円が引き出されていた。(カードの暗証番号は言った記憶はないが、すべて誕生日の日付けであり、会話の中で誕生日を言ってしまったかもしれないとのこと。) 12月9日(金)、会話の中で後期高齢者医療保険被保険者証の番号を教えてしまったことを不安に思い、国保年金課に問い合わせた。	あり
H29.2.14	横芝光町	被保険者宅へ役場健康保険課の中田と名乗る男性から、「平成12年から27年までの保険料の累積還付金が1万6千円ある。返還手続きについて通知してあるが、まだ手続きが済んでいないので連絡をした」という内容の電話があった。不審に思い、確認をしてから折り返し電話をすると言って電話を切り、詐欺だと思ったが、念のため役場へ問い合わせた。	なし
H29.3.27	旭市	平成29年3月27日(月)、被保険者宅に「ノムラ」と名乗る男性から電話があり、「保険料の還付が平成23年分から5年分たまっており、千葉銀行に連絡するように。」と言われた。 そのような電話が続いており、10日程前には「千葉銀行から連絡がくるので待っているように。」と言われ連絡は来ていないが、不審に思い保険年金課に問い合わせた。	なし